

【見直しの内容】※ホームページ公開用に、生徒と決定した内容の一部言葉を補っています。

1 農業クラブ執行部からの生徒心得改正の要望と見直し案

(1) 頭髪・服装等について

①頭髪について

(要望) 染色やパーマをしない範囲で、髪形について、外はね・内はね以外にも例えば縦に巻くなどを認めてほしい。

→ (案) もともと生徒心得にも頭髪に関する細則にも規定がない。染色やパーマでなければ認める。

②服装等について

(要望) 自転車での登校や部活動があることを考慮して、ジャージでの登下校を認めてほしい。

→ (案) 登下校時のみ学校指定のジャージも可とする。(部活動後の下校は部活動の服装も可とする) ジャージで登校した場合は、授業に遅れないように制服に着替えること。

(要望) 夏期略装期間だけでも、パーカーなどを着用できるようにしてほしい。

→ (案) あくまでも制服の着用を前提に、制服のワイシャツやポロシャツの上に着用することを認める。

(要望) シュシュなどのアクセサリを認めてほしい。また、靴下やヘアゴムの色指定をなくしてほしい。

→ (案) シュシュや髪留めなどに関する規定を廃止する。

③化粧について

(要望) 薄めの化粧は認めてほしい。(コンプレックスをカバーする意味も含めて

→ (案) 「化粧については、制服と違和感がなく華美にならないようにする。」とする。

教員は違和感を感じたり華美であると感じた時には声をかけて考えるように指導する。学校という場にふさわしい行動について考える力をつけてほしい。

もし、具体的な基準があった方が良いのであれば、農業クラブ執行部で検討し、生徒に提案して自主基準としてはどうか。

④飲食について

(要望) 多目的ホールでの飲食を認めてほしい。

→ (案) 認める。床等を汚した場合は速やかに清掃すること。ゴミ箱を設置して各学年が当番でゴミ捨てをすること。

⑤携帯電話について

(要望) 自分たちで適正に管理できるので、携帯電話の回収をやめてほしい。

→ (案) 授業時間以外での使用を許可する。授業時間は、携帯電話は電源を切り、鞆に入れること。

2 寮生からの寮生心得及び寮則改正への要望と校長の回答

(要望) 夕食後の日課に余裕がないので学習時間を短くしてほしい。学習の範囲(内容)を読書やネット検索、動画視聴にも広げてほしい。

→(案) 全員が最低でも1日1時間は学習時間を設定してほしい。本来は1年生でも1日2時間は勉強してほしいので、全員揃って取り組む以外にも、放課後や寮に戻ってからの時間の中で各自が勉強に取り組んでほしい。また、目的が明確ならば学習の内容は広くとらえられる。寮での教職員の指導も統一する。今後はスタディサプリなどの動画教材の使用も考えられる。

(要望) スマホの回収をやめてほしい。

→(案) 生徒心得とともに見直す。音で他者に迷惑をかけたたり睡眠時間が短くなりすぎたりしないよう、寮内では自律的に活用してほしい。

(要望) 夕食からの日課に余裕がないので見直してほしい。

→(案) 夕食時間を20分延長、食器洗い時間の開始を繰り下げ(当番生徒は先に入浴も)、入浴時間を繰り下げ、学習時間を1時間に変更、点呼・就寝準備以降の日課を15分繰り下げる。

(要望) ニセコでの生活を豊かにするため、寮に自転車がほしい。

→(案) 学校で公用自転車を購入する。放課後の時間帯は、保護者の承諾を得て寮生が使用できることとする。

(教職員からの提案)

→(案) 寮生にもアルバイトを認める。ただし寮の共同生活があり親元を離れているので、条件として、土日のみで寮の生活時間や勤務先までの移動手段に配慮してくれる勤務先に限るなどの具体的条件を定める。